

COSMIC RUIN

コスミック ルイン

06



描いた人
松田シン

コズミックルイン これまでのあらすじ

地球で平凡な生活を送っていた少年アユムは、突如現れた宇宙警察を名乗るイオタに「宇宙破滅因子」として強制連行されてしまう。しかし様々な偶発要素が重なり、イオタはアユムとのセックスで骨抜きとなり、ついでに彼女の持ってきた超兵器が地球を消滅させてしまう。

宇宙中心にいる「神」なるものの力を借りれば、地球を再生できるかもしれない。そんな話を聞いたアユムは、イオタとともに旅立ち、宇宙悪魔アスモ、食材猟師コミィ、以前からの恋人・生田綾子らを仲間に加えつつ、地球人の血筋を残すために日夜セックスに励んだ。

その甲斐あってみごと一度に100人以上の子宝に恵まれたアユムは、その事実にはプチギレて乗っていた宇宙戦艦ビュラクス内に「新地球帝国」を設立するのだった。



<雲壊歩(うんじょう・あゆむ)>

本編主人公。身長151cm。10のマイナス256%という超低確率で生まれた宇宙破滅因子の持ち主で、それゆえに低確率の可能性を引き出せる…らしい。体が小柄だがちんちんはでかい。新地球帝国の皇帝ということになるが、たぶんその場の勢いで言っただけ。



<イオタ>

身長180cm B98 W66 H97 肉体的には26歳程度。膨張宇宙全銀河任権永劫秩序維持回復機構(略称・宇宙警察)のトレイスカイデカ(13)方面統括署警視正機動刑事。肩書きだけで人物紹介の項目が埋まる。生機融合生命体で、単純にサイボーグと言いつけてもよく、現在は感情を抑制していた補助脳を停止している。宇宙中心を目指す一行のリーダー格で、スペアボディを用いた妊娠により、一度に100人の娘を持つに至った。



<アスモ>

身長169cm B90 W62 H92 肉体的には20歳程度。かつて全宇宙で猛威を振るった宇宙悪魔の王族。アユムの貴重な出自と能力を狙っていたが、イオタに捕らわれ、アユムとのセックスを通じて現在は妻の一人に。ツッコミもポケも自在。生物構造としては虫に近く、卵生であることが発覚。



<コミィ>

身長170cm B92 W64 H94 肉体的には18歳程度。宇宙生物を狩って食材にするという「宇宙食材猟師」の中でも特級認定されている腕利き。分子振動数を制御して自分あるいは接触した物体を透過または固定することができる。一行の料理係兼アユムの嫁の一人で、結構な金持ちらしい。嫁の中では唯一のパイパン枠。



<生田綾子(アーヤ)>

身長175cm B94 W64 H93 肉体的には28歳程度。実は第一話から出ている、アユムの学校の教師にして恋人。正体は美少年専属調教師という男娼育成の専門家。アユムを最上級の商品として売りさばく計画を立てていたが、紆余曲折あって嫁の一人に。彼女だけは特殊能力も肉体強化もない普通の人間だが、宇宙警察の技術で作られたパワースーツが強い。



COSMIC RUIN

コズミック レイ

06 宇宙中心の倒錯



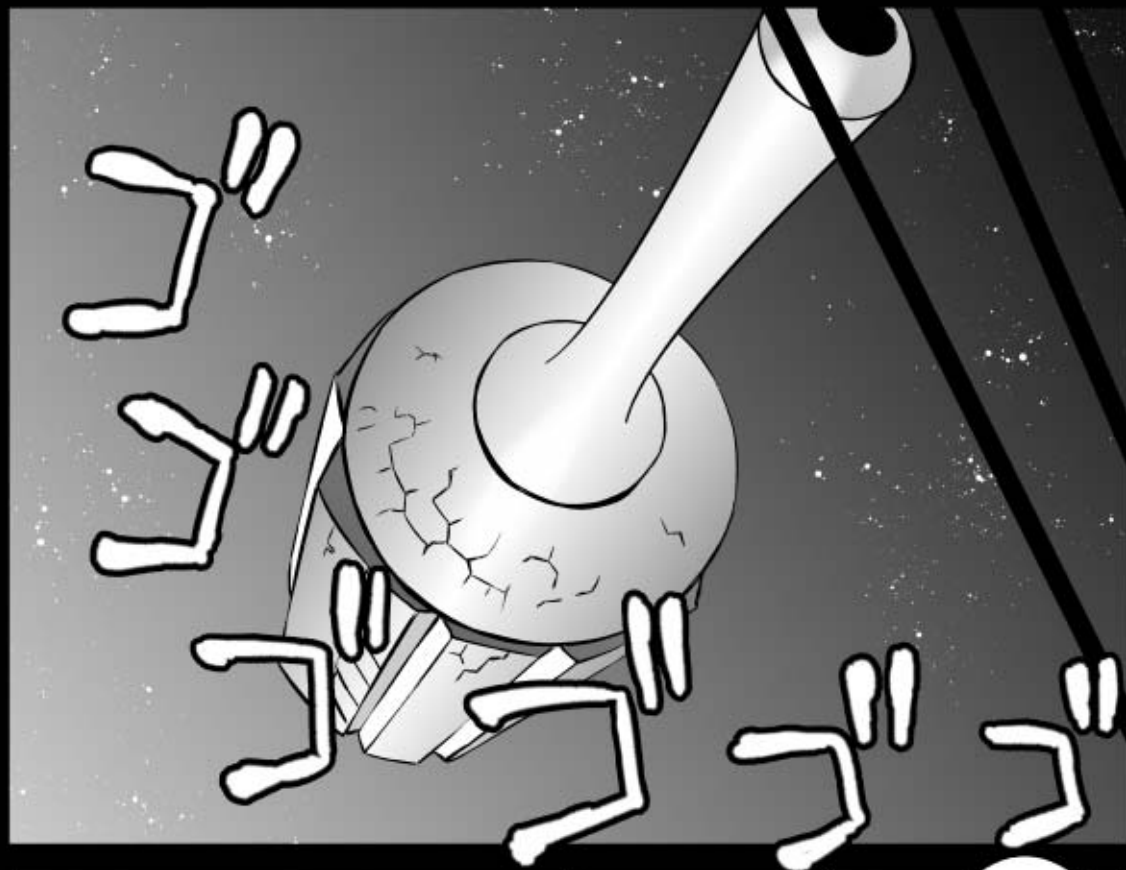
あつ...ああう...
つつう

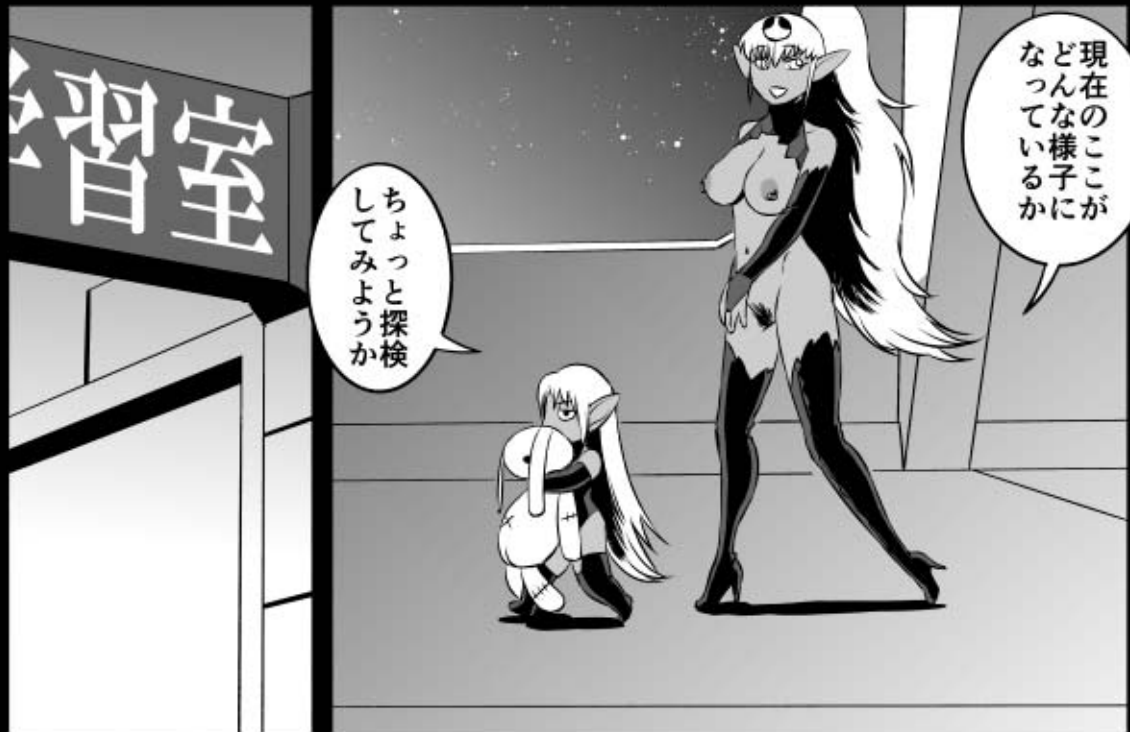


いつもより
深くイッちやった
みたい...

ふう...ん...
はあ...はああ









進め——っ!!



軍事国家かな？



アスモママに
敬礼——っ!!